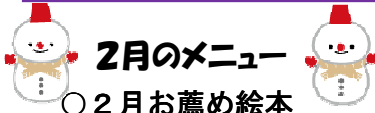


2月の知恵袋

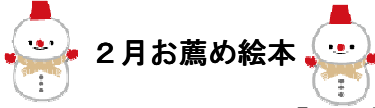
子ども教育実践総合センター



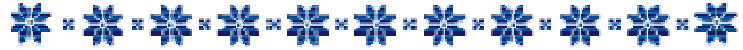
2月のメニュー

- 2月お薦め絵本
- ちょっと耳寄りな情報

- 2月の手遊び
- こんなとき、どうする？



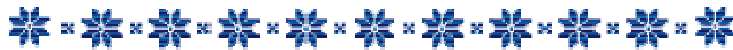
2月お薦め絵本



『のりものいろいろかくれんぼ』いしかわこうじ 作
ポプラ社 (2006)
乗り物の名前を仕掛けで当てる絵本。本学の親子サロンでも子ども達に大ウケでした。このシリーズは“どうぶつ”“やさい”“くだもの”“おもちゃ”などたくさんあります。低年齢におすすめ。



『ぜったいたべないからね』ローレン・チャイルド 作
木坂 涼 訳 フレーベル館(2002)
好き嫌いの多い妹のためにお兄ちゃんが嫌いな食べ物を色々な物に例えて食べなくなる魔法をかけます。思わず嫌いな物も食べてみようかなという気持ちになる1冊です。



『まゆとおに』富安陽子 作 降矢なな 絵
福音館書店 (2004)
鬼よりつよい女の子“まゆ”。その力の強さにたじたじの鬼の様子がユーモラスです。節分は過ぎてしまったけれどこの季節にピッタリの絵本です。



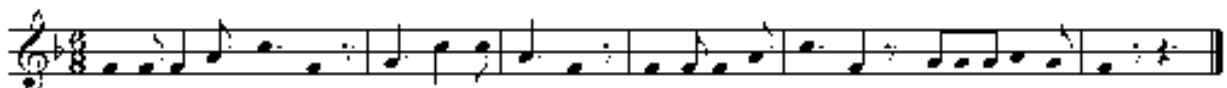
『ももたろう』松井直 作 赤羽末吉 絵
福音館書店 (1965)
ももたろうの絵本はたくさんありますが、やはり民話の良さを感じるならこの絵本です。絵の美しさに加え、たくさん盛り込まれた擬態語や言葉のリズムが心地よい語り口になっています。お話が長いので、少しずつ「明日につづく」と読み分けしてもいいでしょう。



2月の手遊び 一かなづちトントン



歌詞：児童文化研究会・高木由子 作詞曲



① かなづち ② ③ かなづち ④ つぎはさんぼん

- ① 腕を伸ばしグーをして、トントンのリズムに合わせて上下に振る。
 - ② ①を繰り返す。
 - ③ ①を繰り返す。
 - ④ 左腕を伸ばしグーをして前に出す。
- 2番：②のところを「にほんでとんとん」にし、両手を交互に上下に振る。④は「つぎはさんぼん」
3番：②のところを「さんぼんでとんとん」にし、2番の動きに片足を踏みならず動作を加える。
④は「つぎはよんほん」
4番：②のところを「よんほんでとんとん」にし、両手両足を振る。④は「つぎはごほん」
5番：②のところを「ごほんでとんとん」にし、両手両足あたまを全部振る。
最後の④を「これでおしまい」に変え、胸の前で腕を×に組んだあと、両手を上にパーと広げる。



ちょっと耳寄りな情報



<東京ミッドタウン・デザインハブ第37回企画展「JAGDA やさしいハンカチ展 Part 2」>

岩手・宮城・福島の子どもたち232名による絵をもとに、デザイナー385名がデザインしたハンカチを展示・販売！完成したハンカチは絵を描いた子どもたちへ贈られるとともに、販売収益も各小学校へ還元し、被災地の未来のために役立つ使い道を、子どもたちが主体となって考えるという子ども達の心も育てるイベントです。

子どもたちとデザイナーが一緒につくったハンカチを見に行き、「元氣」のキャッチボールをしてこよう！！

会 期：2013年1月15日（火）～2月17日（日）11:00-19:00

会期中無休・入場無料

会 場：東京ミッドタウン・デザインハブ（ミッドタウン・タワー5F）

主 催：東京ミッドタウン・デザインハブ

企画・運営：社団法人日本グラフィックデザイナー協会



【こんな時、どうする？ 一人一人と関わろう！】



よく実習生の実習日誌や実習園からの講評に「決まった子どもとの関わりが中心になってしまい、全体を見るのが難しい」といったことが書かれています。初めていく園や施設、学校では実習生もどのように動いたり、子どもと関わったりしたらよいかわからないという不安から、自分のところに来てくれる子どもにばかり関わってしまいがちです。しかし、実習生と関わりたくても言い出せなかったりそばに来たりすることができない子もいます。また、友達との関わりが楽しくて遊んでいるため、実習生が近寄るチャンスのない子もいますが、その子ども達も実習生との関わりで新しい発見や経験を広げることもあるでしょうし、実習生にとっても学びの視野が広がりますよね。

では、どうしたらいいのでしょうか。まず、登園時や降園時の挨拶は必ず全員としましょう。遊びの中で関わる子どもが決まってしまうと、一斉活動時には違う子どもの傍で保育を見ることもできるでしょう。お弁当やお昼寝時にはさらに違う子どもとの関わりを持つようにすることもできます。

つい、自分を受け入れてくれる子どもばかりに目が行きがちですが、子ども達にとっても自分を見て欲しいという気持ちは同じなのです。一人一人と関わることで全体の様子を把握することにも繋がりますから、心がけてみてください。

